

太線のところ全てを記入してください。

記入例

児童手当

額改定認定請求書
額改定届

下記のとおり、児童手当の額改定認定請求をいたします。

本人以外が記載しても可
(例「中津 花子・妻」)

届出人	中津 太郎	受給者との関係	本人	提出年月日	令和 〇 年 〇 月 〇 日
-----	-------	---------	----	-------	----------------

◎裏面の注意をよく読み、太枠のみ記入してください。※字は楷書(かいしょ)ではっきり書いてください。

受給者	氏名	ナカツ タロウ 中津 太郎	性別	男	生年月日	昭和 〇年〇月〇日 平成 〇年〇月〇日
	住所 (電話番号)	中津川市 かの木町〇〇番地〇〇 電話 (080) 1111 -	職業	<input checked="" type="radio"/> 1 被用者 <input type="radio"/> 2 公務員 <input type="radio"/> 3 被用者等でない者		

増額又は減額の別	増額	減額
----------	----	----

増額又は減額の原因となる児童

氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	住所	監護の有無	生計費負担	※児童との関係で、該当する場合に〇
中津 かや太	子	平成 6・3・10 令和	同・別	令和	同上	有・無	有・無	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母
		平成	同・別	令和		有		・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母
		平成				有		・同居父母
						有・無	有・無	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母
						有・無	有・無	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母

※注意
 養育（監護有、生計費負担有）する22歳年度末までのお子さんが3人以上になる場合は、養育している「18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にあるお子さん」も記入してください。記入した場合は、本請求書に加えて「監護相当・生計費の負担についての確認書」をご提出ください。
 なお、養育しなくなった場合は、減額の届出が必要です。

増額した理由	ア 出生 イ その他 (制度改正)
減額した理由	ア. 死亡した イ. 監護しなくなった ウ. 生計費を負担しなくなった エ. 日本に住まなくなった (留学を理由とするものを除く) オ. 未成年後見人でなくなった カ. 児童を監護 (世話) しなくなった キ. 父母指定者でなくなった (児童の生計を維持する父母等の帰国) ク. 里親等への委託又は児童福祉施設等への入所 ケ. 子どもと同居しなくなった コ. その他 ()
事由の発生した日	令和 6 年 10 月 1 日

備考	第 子	認定・改定・却下	認定・改定・却下 年 月 日	認定・改定 年 月	手当月額	受 付 印
			令和 . .	令和 .	3歳未満分 3歳以上分 第3子以降 合計	